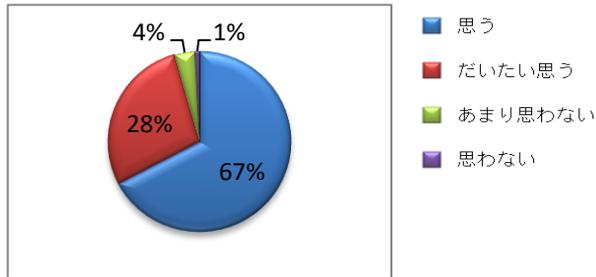


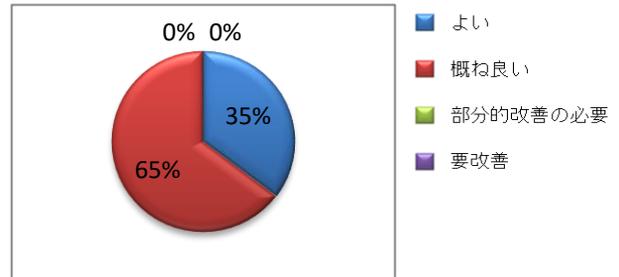
# R02 学校自己評価 児童 職員アンケートまとめ

## 1 学校満足度

(1) 学校は楽しいですか。(児童)



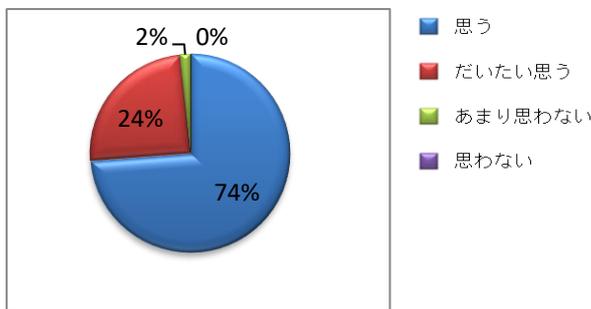
(1) 子どもたちが楽しく学校生活が送れるよう  
様々な面で配慮をしていますか。(職員)



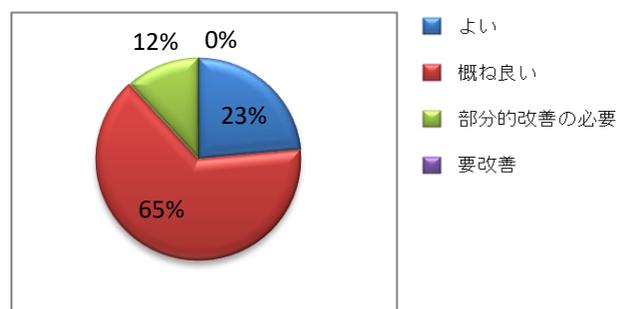
### 【考察】

わずかだが、「学校を楽しい」と感じている児童が1学期より増えている。「楽しくない」と感じている児童は減少しているが、引き続き、フォローやケアに留意していきたい。

(2) 先生は勉強を分かりやすく教えてくれますか。  
(児童)



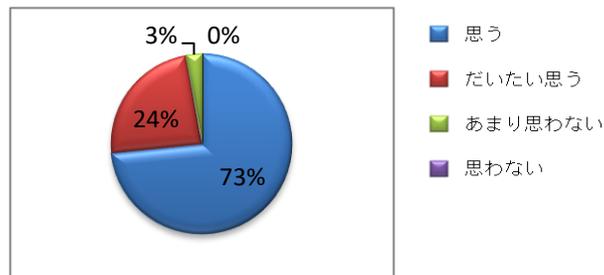
(2) めあてをはっきりと提示し、友だち同士の関わり合いを  
工夫し、まとめの時間をとる努力をしていますか。(職員)



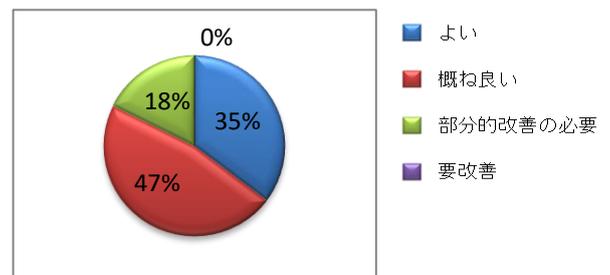
### 【考察】

1学期と同様に、「授業がわかりやすい」と感じている子の割合が高く、その中でも、「だいたい思う」から「思う」に3ポイント推移している。また、職員の意識も、1学期より向上している。引き続きUD化を進め、安心できる授業、わかる授業に心掛けたい。

(3) 先生は、困った時に相談に乗ってくれますか。  
(児童)



(3) 日頃から子どもたちに声をかけたり、保護者との連絡をこまめに  
子どもや保護者に寄り添いながら相談しやすくしていますか。(職員)

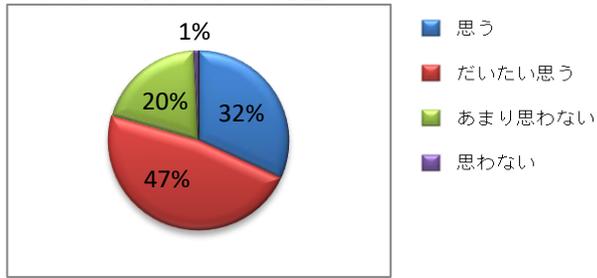


### 【考察】

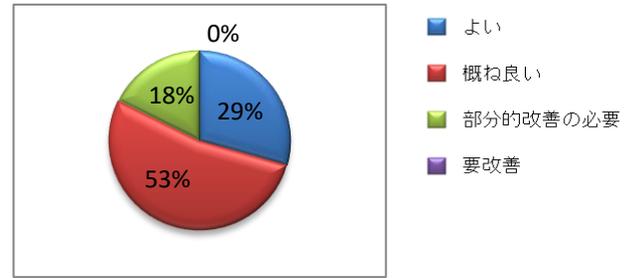
「困ったときは先生が相談に乗ってくれる」と、多くの児童が職員への信頼を寄せていることがわかる。反面、職員の意識は1学期より若干後退している。児童のわだかまりや困り感を敏感にキャッチし、今後も信頼される職員でありたい。

## 2 学 習

○学習に進んで取り組み、自分の考えを友だちに伝えていますか。(児童)



○子どもたちが学習に意欲的に取り組み自分の考えを持ち、その考えを伝え合う場を設定していますか。(職員)

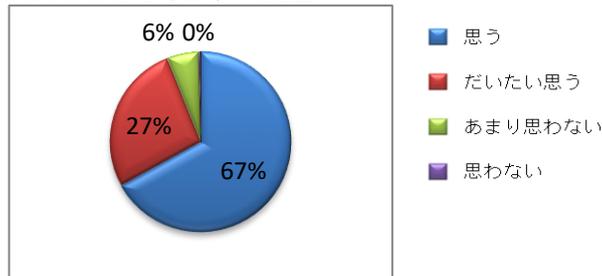


### 【考察】

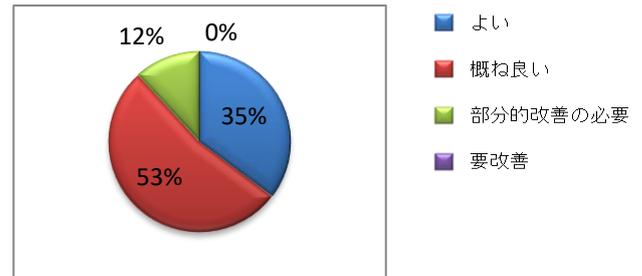
コロナ禍の中で、思うような授業展開や活動が仕組めない日々ではあるが、何とか工夫してすすめていこうとしていることが職員の結果から読み取れる。児童の結果は1学期と大きく変わらないが、withコロナの中での学習形態に慣れれば、向上していくものと思われる。

## 3 自尊心

○先生や友達は、頑張っていることを褒めたり励ましたりしてくれますか。(児童)



○子どもの努力を教師自らが認め、励ますと共に、子ども同士がそれぞれの努力を認め、励まし合える環境を作っていますか。(職員)

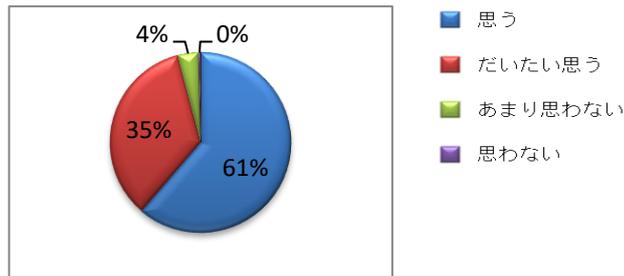


### 【考察】

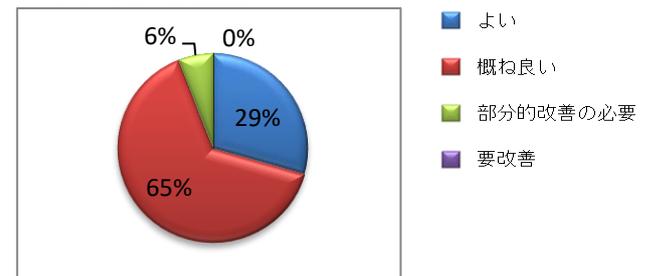
1学期に比べて、児童の意識が大きく向上している。対して職員は、「よい」が13ポイント増えた反面、「部分的改善が必要」も12ポイント増えた。職員間で現状の共通認識をもち、成果や課題を明らかにしていくことが必要であると思われる。

## 4 心と体

○学習や運動で最後まで諦めずに取り組んでいますか。(児童)



○学習や運動で、最後まであきらめずに取り組めるようにしていますか。(職員)

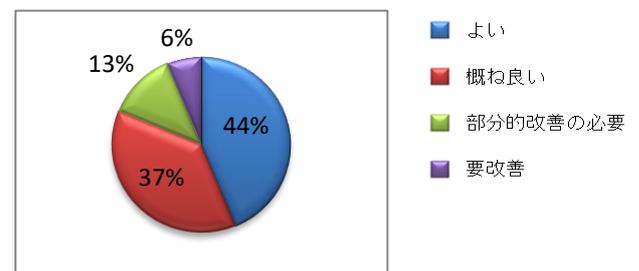


### 【考察】

児童、職員ともに意識の向上がみられる。2学期は、制約の多い中ではあるが、ここまで休校等もなく、学習や行事を通して「がんばろう」という意識や、「がんばった」という達成感をはぐむことができたと考えられる。

## 5 地域との連携

○地域講師の支援により、ふるさと体験学習を充実させていますか。(職員)



### 【考察】

コロナ禍の中ではあるが、安全を確保したうえで、地域の方にかかわっていただく活動を少しずつ再開した。1学期に比べ、職員の意識が大きく向上している。引き続き、可能な限り、地域のお力を借りた学習を展開していきたい。